ＪＲ総連通信

２０２２年3月１６日　№１５２８

全日本鉄道労働組合総連合会（ＪＲ総連）　http://www.jr-souren.com

2022JR総連春闘　No. 21

聚楽労組

第2回団体交渉報告

基本給 1500 円増額（前回から 500 円積み増し）の有額回答引き出すも、

5連協の集中回答ゾーンをめざし強く再考を求める!!

３月１５日、聚楽労組は第２回団体交渉を開催し、前回交渉(３月３日)から多くの前進回答を引き出すも、組合員の負託に応えるため、さらなる基本給増額の再考を求めました。

また第２回交渉では、組合側の要求通り、通勤手当の増額について「満額回答」が示され、４月１日より実施するとの回答も確認しています。

聚楽労組の交渉部は、「組合員の思いに応えることは当然だが、ＪＲ総連が掲げる統一要求・統一闘争の一翼を担い、現在先行グループの集中回答ゾーンを迎えている鉄道５単組に少しでも追い風になればとの思いと、５連協の交渉に良い流れをつくれればとの思いで、強く再考を求め、粘り強く交渉を続けていく」との決意を語ってくれました。

聚楽労組に連帯し、
JR総連春闘勝利にむけて共に奮闘しよう！